

自分ですすめる『学びの一歩』

小6算数『分数×整数, 分数÷整数』① 名前()

ステップ1(先生の一言)

1. 分数×整数の計算のし
かたを考えよう。

$\frac{3}{5}$ は $\frac{1}{5}$ が 3 個分

分数に整数をかける計算は、
分母はそのまま、
分子にその整数をかけます。

$$\frac{b}{a} \times c = \frac{b \times c}{a}$$

$$\frac{5}{6} \times 2 = \frac{5 \times 2}{6} = \frac{5}{3}$$

とちゅうで約分することもできます。

2. 分数÷整数の計算のし
かたを考えよう。

整数におきかえて、式を
立ててみましょう。

3dL で $6m^2$ ぬれるペンキ
ならば、1dL で何 m^2 ぬれる
かな？

分数になんでも、同じよう
に式が立てられます。

$\frac{4}{5}$ は $\frac{1}{5}$ が 4 個分

分数×整数、分数÷整数の
計算ができるようになったら、
教科書 37,39 ページの問題
にチャレンジ！

ステップ2(自分でやってみよう)

1. 1dL で $\frac{3}{5} m^2$ ぬれるペンキがあります。
このペンキ 4dL では何 m^2 ぬれますか。

4dL なので4倍ですね。

ことばの式 1dL でぬれる面積 × ペンキの量 = ぬれる面積

$$\frac{3}{5} \times 4$$

$$\frac{3}{5}$$

$$\frac{3}{5} \times 4 \text{ は } \frac{1}{5} \text{ が何個分？}$$

$$\frac{3}{5} \times 4$$

$\frac{3}{5} \times 4$ は、 $\frac{1}{5}$ が (3×4) 個分だから、

$$\frac{3}{5} \times 4 = \frac{3 \times 4}{5}$$

$$\frac{12}{5}$$

$$\frac{12}{5} m^2$$

2. 分数÷整数の計算のし
かたを考えよう。

2. 3dL で $\frac{4}{5} m^2$ ぬれるペンキがあります。
このペンキ 1dL では何 m^2 ぬれますか。

「1dLあたり」の面積ですね。

ことばの式 ぬれる面積 ÷ ペンキの量 = 1dL でぬれる面積

$$\frac{4}{5} \div 3$$

$$\frac{4}{5}$$

$$\frac{4}{5} \div 3$$

3dL でぬれる面積

1dL でぬれる面積

$\frac{1}{5}$ を3でわると

$\frac{1}{5 \times 3}$ ですね。

$\frac{1}{5 \times 3}$ が4個分だから…

$\frac{4}{5}$ は $\frac{1}{5}$ が 4 個分

分数×整数、分数÷整数の
計算ができるようになったら、
教科書 37,39 ページの問題
にチャレンジ！

分数を整数でわる計算は、
分子はそのまま、
分母にその整数をかけます。

$$\frac{b}{a} \div c = \frac{b}{a \times c}$$

$\frac{4}{5} \div 3$ は、 $\frac{1}{5 \times 3}$ が4個分だから、

$$\frac{4}{5} \div 3 = \frac{4}{5 \times 3} = \frac{4}{15}$$

$$\frac{4}{15} m^2$$

$$\frac{4}{5} \div 2 = \frac{2}{5 \times 2} = \frac{2}{5}$$

とちゅうで約分することもできます。

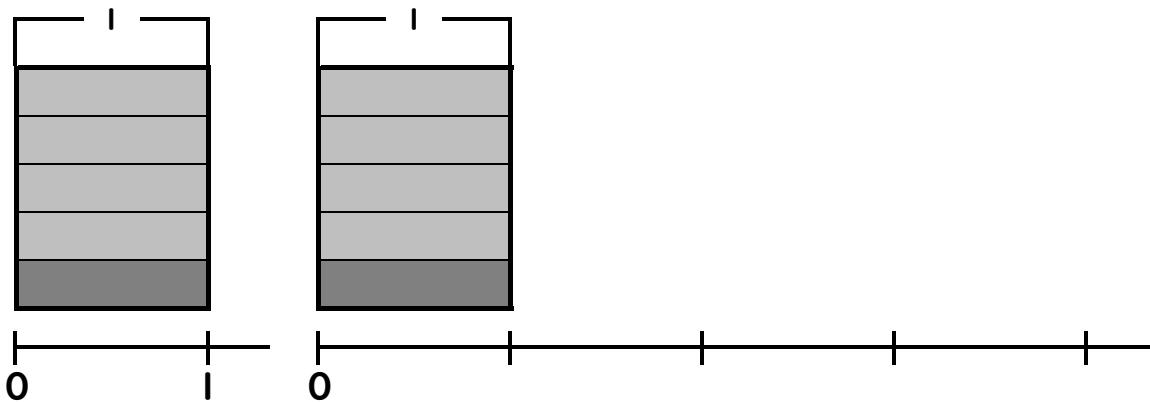
小6算数『分数×整数, 分数÷整数』② 名前()

ステップ3(学びを生かしてチャレンジ!)

3. 図を使って、計算のしかたを説明しましょう。

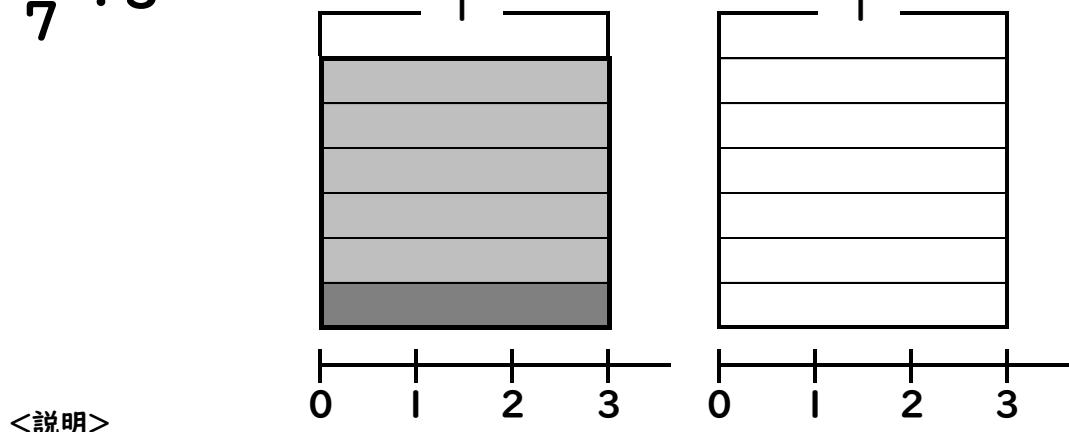
5月29日の記事に解答例をのせてあります。

$$\frac{5}{6} \times 3$$



<説明>

$$\frac{6}{7} \div 3$$



<説明>